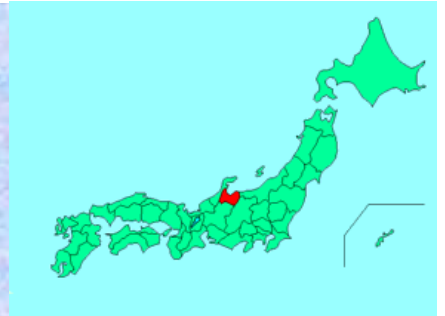




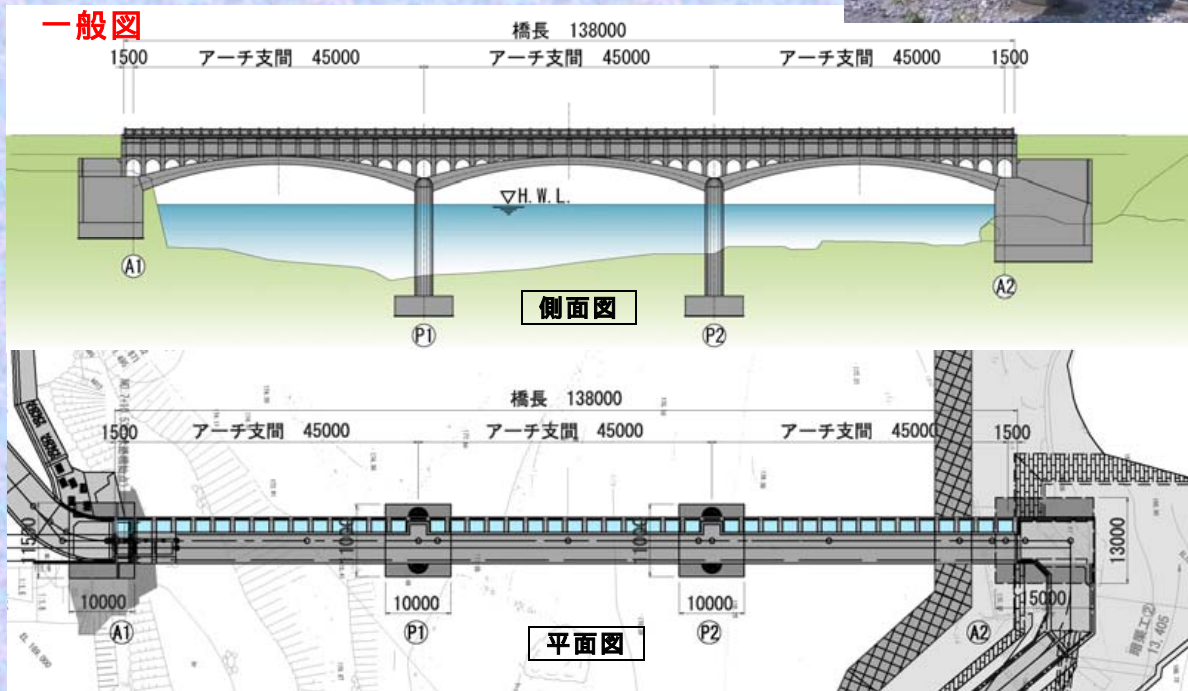
## さがんれんらくすいりきょう(ほうすいはし) 左岸連絡水路橋(豊水橋)



本工事は、1級河川常願寺川を横断する水路・道路併用橋である豊水橋の架け替え工事です。既存の豊水橋は、上流で分水された農業用水を導水する施設として昭和27年に完成しました。建設から52年余りを経過し、洪水流下能力の低下や老朽化が進んだため、既存の橋梁から35m上流に新しく同様の形式を持つ橋梁を架設するものです。

先人たちの英知と技術を凝縮し、デザインや景観にも優れた橋梁を次世代に伝えるため、新設橋梁は既存橋梁の構造やデザインを継承しています。

水路、床版、壁高欄は、工場で品質管理された美しく耐久性の高いプレキャスト部材を使用します。新しい技術を導入し、より優れた構造物とする努力を図りながら施工を進め、平成20年3月に竣工しました。



### 橋梁諸元

工事名：常願寺川沿岸農地防災事業左岸連絡水路橋建設工事

発注者：農林水産省 北陸農政局 常願寺川沿岸農地防災事業所

設計者：若鈴コンサルタンツ株式会社

位置：富山県中新川郡立山町岩峠寺及び富山市上滝地内

形式：ダブルデッキ式 3連コンクリートアーチ橋

荷重：A活荷重

橋長：138m (3@45.0m)

総幅員：7.000m (有効幅員 (道路) 4.000m、(水路) 6.000m)

架設工法：固定支保工架設工法・プレキャストセグメント工法

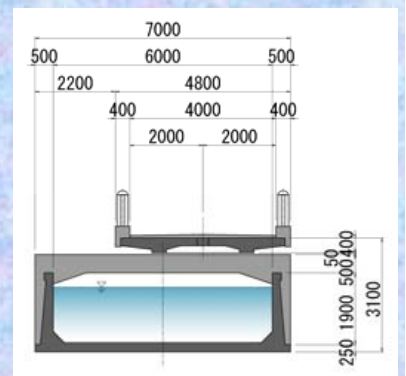
PC鋼材：主鋼材 (床版) SWPR7B 12S12.7 (フレシナー工法：内ケーブル)

(床版) SWPR19 1S17.8 (SM工法：内ケーブル)

鉛直鋼材 (水路) SBPR930/1080 32 (普通鋼棒工法)

リブ横締め鋼材 (水路) SWPR7B 1S15.2 (プレテンション)

### 断面図



## 構造・施工概要

### 1) 既存橋梁の構造を継承

既存の豊水橋の構造は、ダブルデッキ構造の水路・道路併用橋で3連のコンクリートアーチ橋で、コンクリート製の壁高欄には、ひし形の開口部が設けられ、橋脚の天端を球面とするなど、デザインや景観性に優れた構造となっています。新設される橋梁は、既設の構造やデザインを継承した構造になっています。

### 2) 新しい技術の導入

水路・床版・壁高欄については、工場で製作されるプレキャスト部材を使用します。工場で品質管理されたプレキャスト部材は、表面は美しく仕上がり、耐久性の向上が図れます。また、施工の省力化、工期の短縮といった利点があります。



既設橋



アーチリブ架設中



新設橋



既設橋

新設橋

全景

## 工程表

項目	平成16年			平成17年												平成18年												平成19年											
	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3								
準備工	■																																						
河川締切工		■	■	■										■																									
下部工				■	■	■	■																																
橋体工														■	■	■	■	■	■	■																			
水路工																																							
床版工																																							
橋面工																																							
護岸工連絡水路工他																																							

□ は出水期のため河川内作業不可